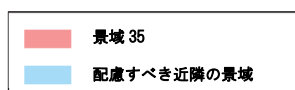
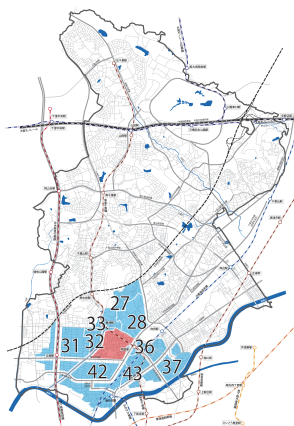


景域 35 泉町界隈



● すいた市民環境会議の活動・・・市全域

入り組んだ細い道路があり、さまざまな住宅が建ち並ぶ密集住宅地

地形

吹田市役所の西側に位置し、本景域や周辺には平坦な地形が広がっています。また、西端に糸田川が流れています。

歴史

農地が広がっていましたが、豊津駅に近い景域の北側に住宅が立地しはじめ、高度経済成長期にかけて市街地が広がっていきました。

土地利用

入り組んだ細い生活道路が主であり、戸建住宅や低層の集合住宅、文化住宅などが混在する土地利用となっています。また、大阪内環状線沿いには、ロードサイド型の商業店舗などが建ち並び、にぎわいと活気があります。

都市活動・暮らし

さまざまな住宅が混在する密集住宅地であり、日々の暮らしの営みを感じさせる景観が形成されています。糸田川沿いの遊歩道は地域の人々に親しまれており、古くから続く地域の催事は「吹田市有形民俗文化財」に指定され、伝統を継承しています。



更新が進みつつある戸建住宅地



公園と隣接した集合住宅

住宅地としての落ち着きや安らぎを感じられる景観をまもり、はぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 緑を保全し、身近な緑空間の拡大、育成に努める。
- 河川などの水質の保全や改善、維持管理に努める。
- 自然を感じさせ、親水性のある水辺の空間づくりに努める。
- 護岸や橋のデザインを工夫する。
- 防災機能を確保しつつ、川沿いの遊歩道を整える。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 外壁や屋根などの連続性や統一性をつくり、まもり、はぐくむ。
- 落ち着きの中にも地域の特徴や表情、活気を感じられる空間の創出を図る。
- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 連続性や回遊性があり、にぎわいと楽しさを感じられる、沿道の景観づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりを感じられる景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- 阪急千里線の線路周辺などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 緑や水辺を日常の癒しや憩いの場となるように努め、レクリエーションの場として活用する。
- 夜は帰宅する人を出迎えるように、照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 27, 28, 31, 32, 33, 36, 37, 42, 43, 45